



TOSTEM シンフォニー デュオ シャッターサッシ 半外付型(枠) 組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意…組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・縦枠に張付けてあるコーキングシーラーが天板・上枠・下枠の周りにはみ出すように合わせてから、すき間なくつぶれるようにねじ止めしてください。
- ・天板に縦枠を横方向から重ね合わせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーキングシーラーがめくれてしまいます。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 室内側アングル部の開きや段差（組ズレ）が出ないように、室内側からねじ止めしてください。

■部品一覧表

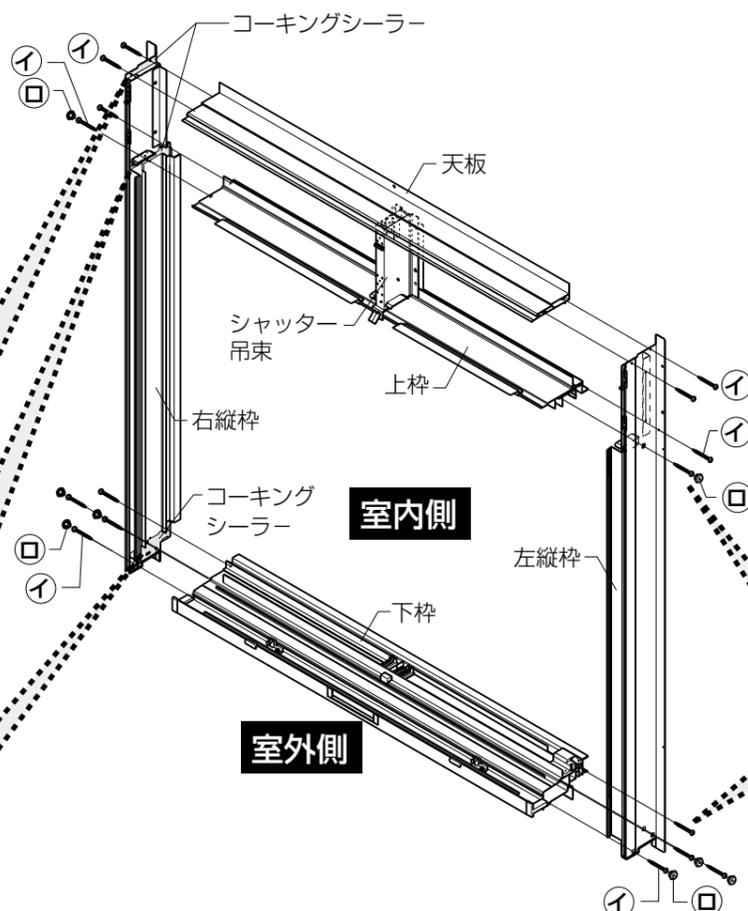
| | |
|----------------------|------------|
| ① | ④ |
| | |
| バインドタッピングねじ φ4×30 | プッシュボタンφ10 |

シャッター連窓の場合

| | | |
|--------------------------------|----------------------|---------------|
| ⑧ | ⑨ | ⑩ |
| | | |
| シャッター吊束 固定金具 シャッター吊束 | バインドタッピングねじ φ4×10 | 皿小ねじ M4×10 |

■各部名称図

- 室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。
- 組立て説明書内の絵は連窓の場合を示し、シャッター吊束を記載しています。組立て順序③以降の手順は、単窓・連窓共に同じになります。



▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、縦枠に張付けてあるコーキングシーラーが天板・上枠・下枠の周りにはみ出すように合わせてから、すき間なくつぶれるようにねじ止めしてください。

▲注意

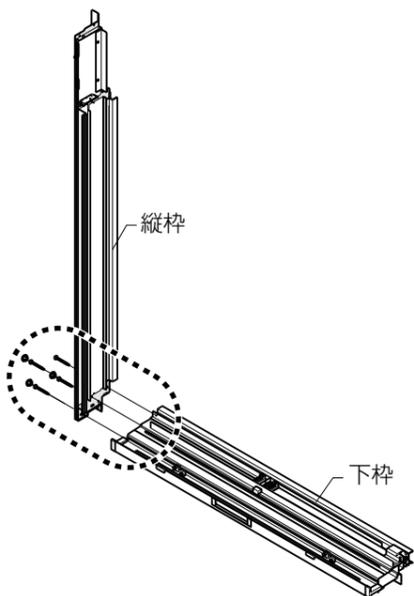
●漏水の原因になるおそれがありますので、ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■組立て順序

1 天板とシャッター吊束の組立て
(シャッター連窓の場合)

2 上枠とシャッター吊束の組立て
(シャッター連窓の場合)

3 縦枠と下枠の組立て

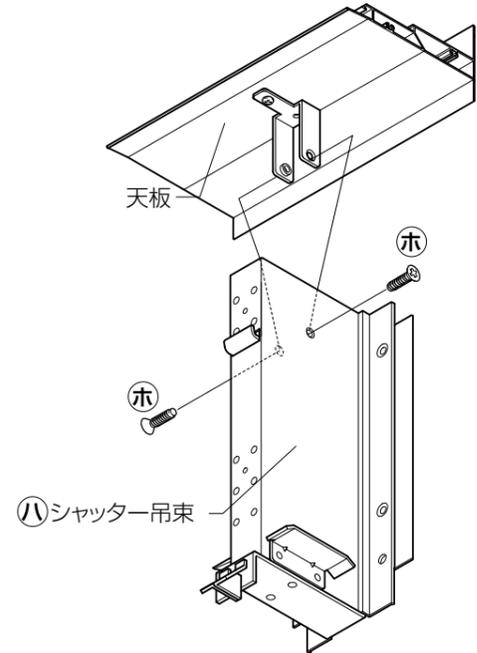
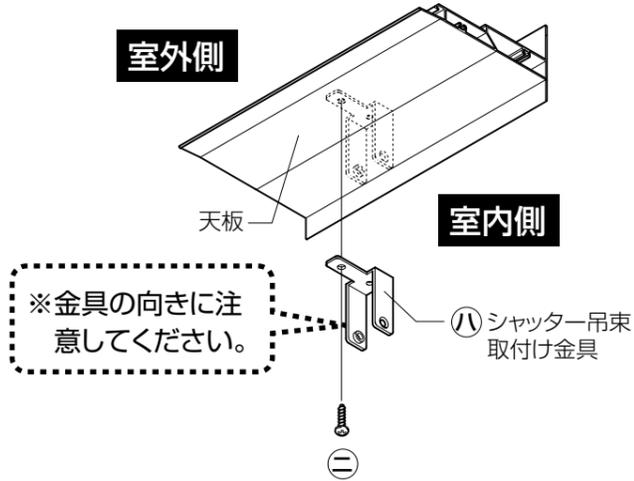


■組立て詳細

1 天板とシャッター吊束の組立て(シャッター連窓の場合)

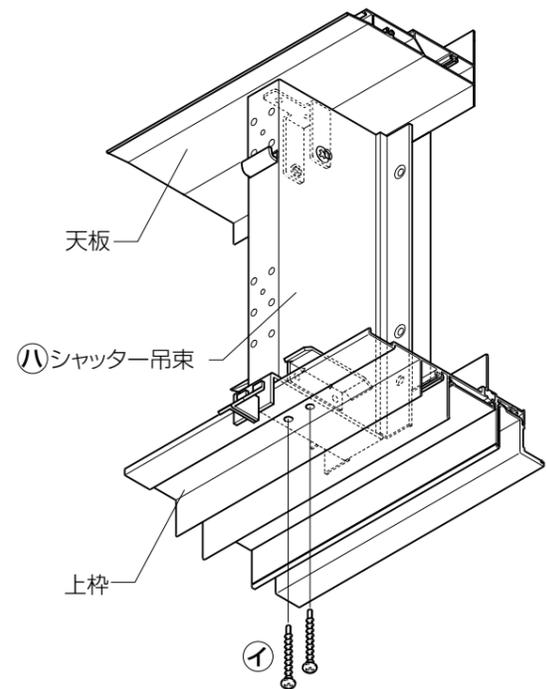
①天板にシャッター吊束取付け金具を取付けます。

②シャッター吊束を取付け金具に差込みねじ止めします。



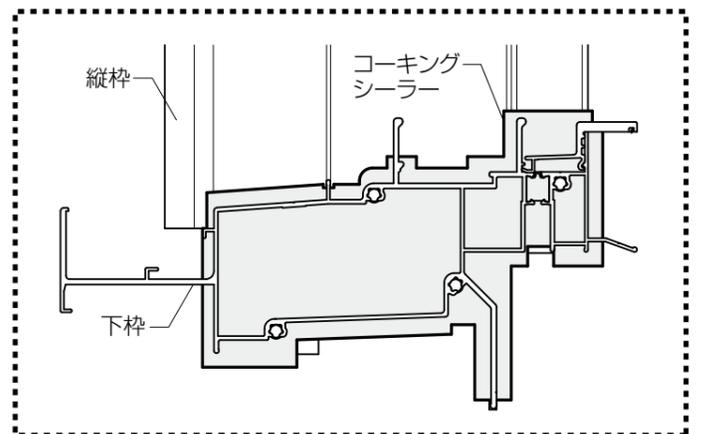
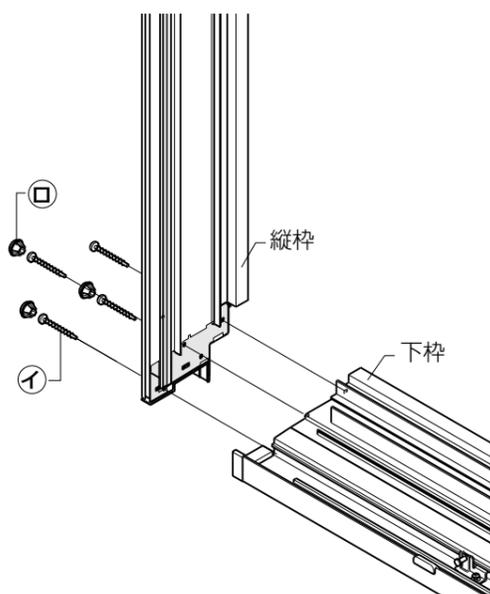
2 上枠とシャッター吊束の組立て
(シャッター連窓の場合)

●シャッター吊束と上枠をねじで固定します。

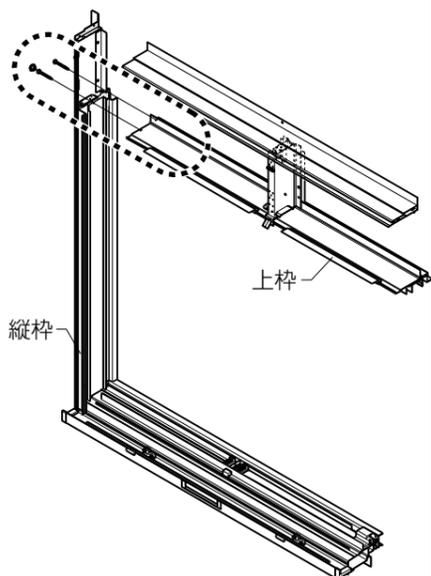


3 縦枠と下枠の組立て

●縦枠と下枠の位置を右図のように合わせて、ねじ4本を仮止めします。再度下枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、プッシュボタンを取付けます。

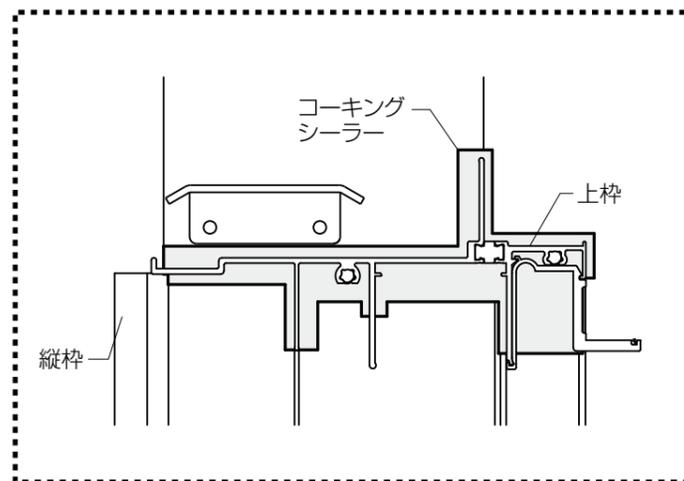
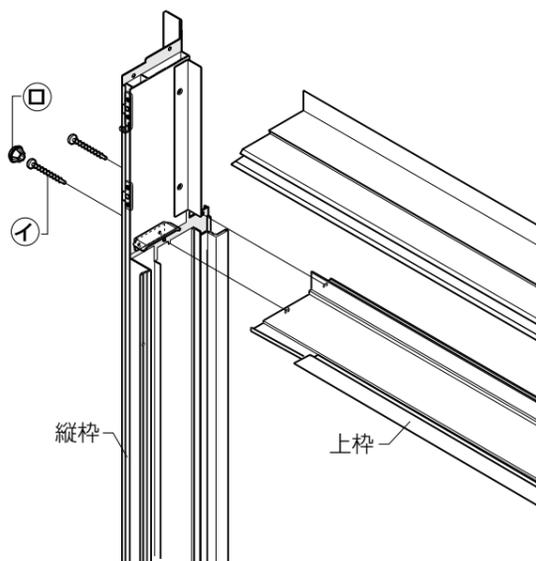


4 縦枠と上枠の組立て

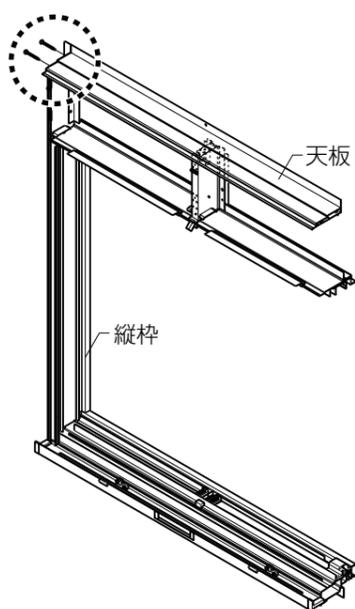


4 縦枠と上枠の組立て

● 縦枠と上枠の位置を右図のように合わせて、ねじ2本を仮止めします。再度上枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、プッシュボタンを取付けます。

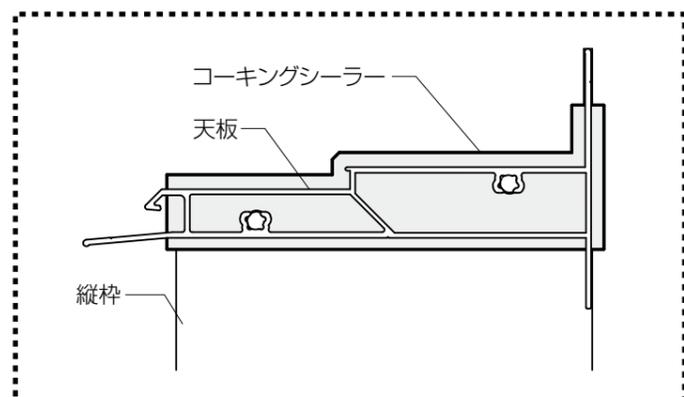
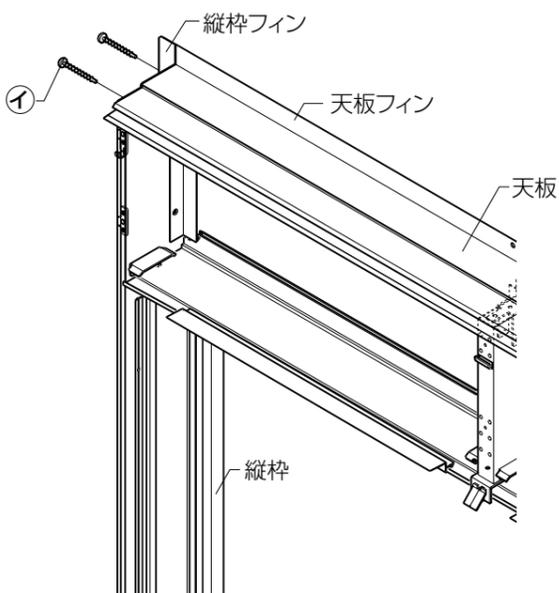


5 縦枠と天板の組立て

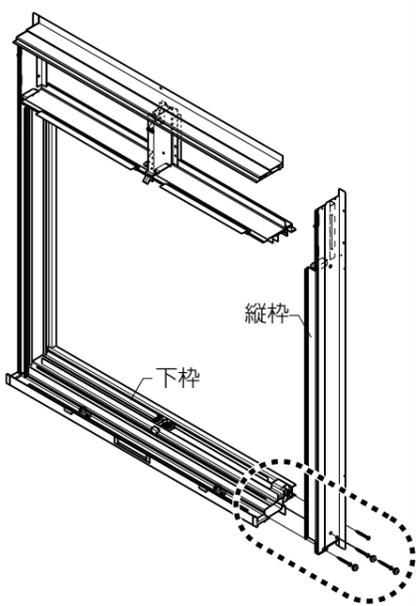


5 縦枠と天板の組立て

● 縦枠と天板の位置を右図のように合わせて、ねじ2本を仮止めします。再度天板の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。

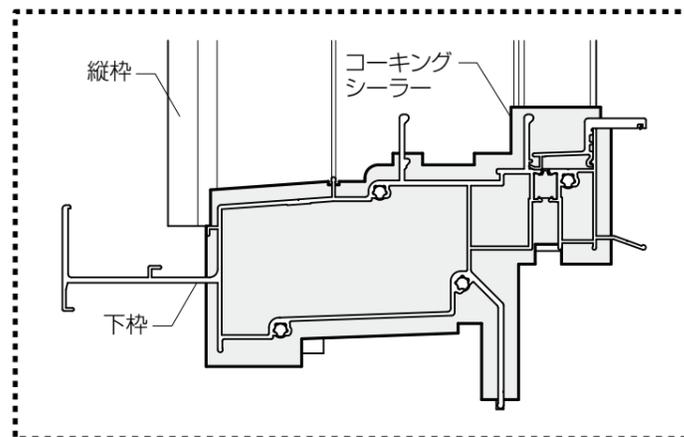
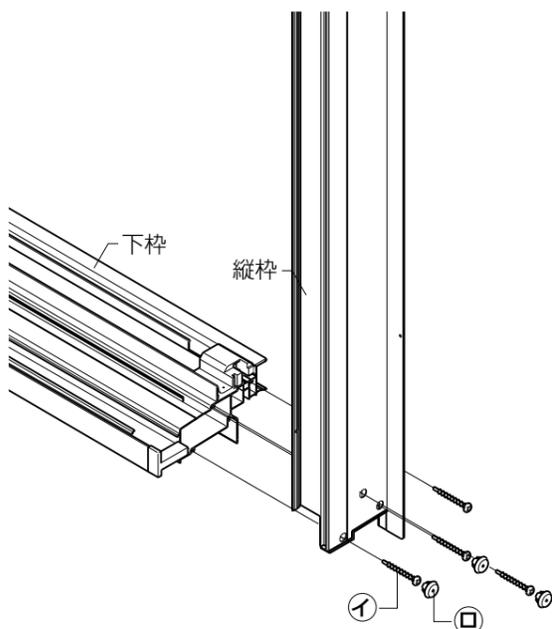


6 縦枠と下枠の組立て

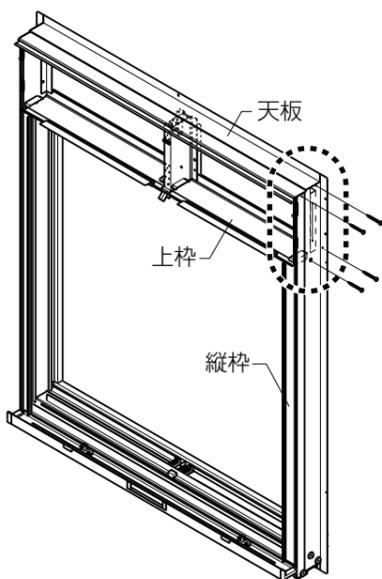


6 縦枠と下枠の組立て

● 縦枠と下枠の位置を右図のように合わせて、ねじ4本を仮止めします。再度下枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、プッシュボタンを取付けます。

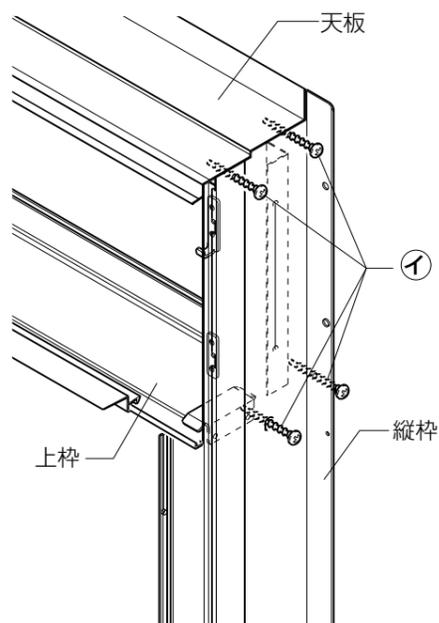


7 縦枠と上枠・天板の仮止め



7 縦枠と上枠・天板の仮止め

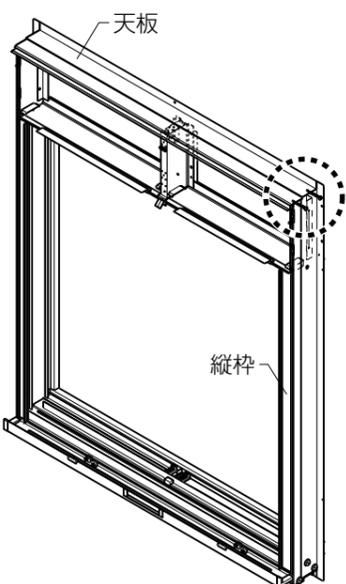
- 縦枠と上枠・天板の位置合わせをし、ねじの先端部を差込み、2～3回転ほど締めて仮止めます。



⚠ 注意

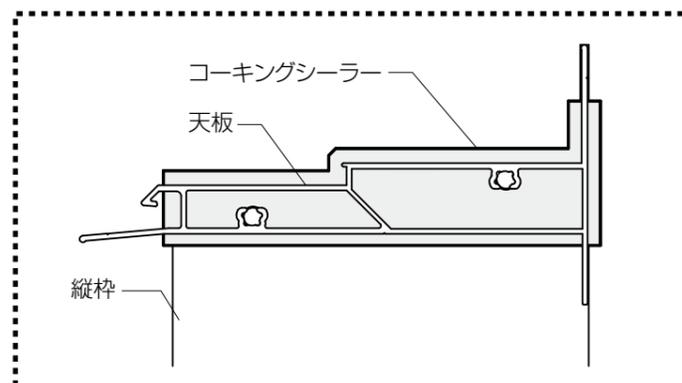
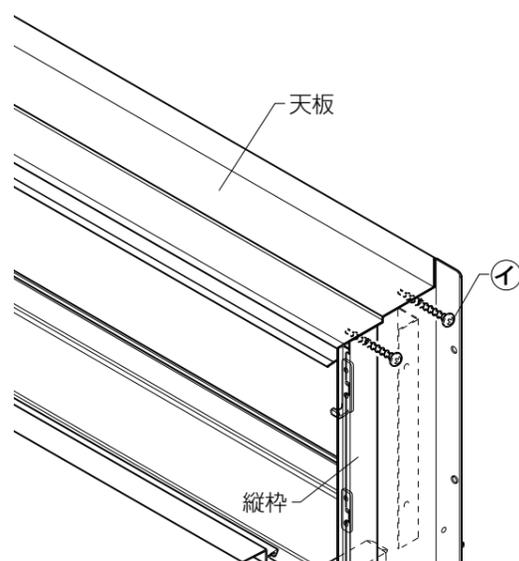
- 漏水の原因になるおそれがありますので、天板に縦枠を横方向から重ね合わせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーキングシーラーがめくれてしまいます。

8 縦枠と天板の固定

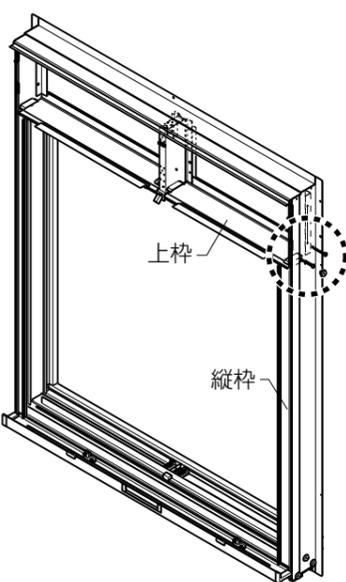


8 縦枠と天板の固定

- 縦枠と天板の位置を右図のように合わせて、室内側のねじから順に固定します。



9 縦枠と上枠の固定



9 縦枠と上枠の固定

- 縦枠と上枠の位置を右図のように合わせて、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、プッシュボタンを取付けます。

